

夢への挑戦！

瀬戸大也選手

パリ五輪

7位入賞



写真：アフロ



7月末から8月上旬に行われたパリ五輪競泳男子400メートル個人メドレーと200メートル個人メドレーに毛呂山町出身の瀬戸大也選手が出場し、どちらも7位入賞を果たしました。メダル獲得には届きませんでした。が、前半から攻めるレースからは、瀬戸選手のパリ五輪に賭けた夢とこれまでの努力が伝わってきました。

帰国後のインタビューでは、「メダルを獲得できなかったことは残念だが、自分らしいレースができた。二種目とも全力で戦い抜けたので、清々しい気持ちで、多くの人が集まりました。レースが始まると、スティックバルーンを激しく打ち鳴らしながら、「頑張れ」と熱い声援を送りました。レースが終わった後もその熱は冷めることなく、瀬戸選手の健闘をたたえました。

毛呂山町では、瀬戸選手を応援するために、パブリックビューイングが東公民館で行われました。8月3日に行われた200メートル個人メドレーの決勝では、午前3時にもかかわらず、多くの人が集まりました。レースが始まると、スティックバルーンを激しく打ち鳴らしながら、「頑張れ」と熱い声援を送りました。レースが終わった後もその熱は冷めることなく、瀬戸選手の健闘をたたえました。



もろバスの運行見直し時期の延期について

令和6年10月から、新たなルート・ダイヤによる運行見直しを予定しておりましたが、新たに導入予定であった車種でエンジン認証不正問題が発覚したことや、他の車種の衝突試験等の不正問題の煽りを受けた結果、運行見直し予定日までの納車が困難になったため、もろバスの運行見直し時期を延期することとなりました。

対象車種の車両納期については現在も未定の状況であることから、導入車種を変更し、令和7年4月に運行見直しを実施する予定です。

ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞご理解頂きますようお願いいたします。

なお、運行見直しまでは、現在の運行形態を継続いたします。

